

ビジターセンター

CMEグループへようこそ

 **CME Group**
A CME/Chicago Board of Trade/NYMEX Company

地球形のロゴ、CME[®]、Chicago Mercantile Exchange[®]、CME Group[™]、Globex[®]及びE-Mini[®]はシカゴ・マーカンタイル取引所（Chicago Mercantile Exchange Inc.）のトレードマークです。CBOT[®]及びChicago Board of Trade[®]はBoard of Trade of the City of Chicago（シカゴ商品取引所）のトレードマークです。New York Mercantile Exchange、NYMEX、ClearPortはニューヨーク・マーカンタイル取引所のトレードマークです。COMEXはニューヨーク商品取引所のトレードマークです。

他のトレードマークはそれぞれの所有者のもので、S&P500[®]はMcGraw-Hill Companies, Inc.、NASDAQ-100[®]はNasdaq Stock Market, Inc.、Dow Jones Industrial Average[™]はDow Jones & Companyのそれぞれトレードマークです。当小冊子内の全てのオプションズは先物オプションズを意味します。当小冊子に記載された情報はCMEグループが一般的な目的のためにまとめたもので、その内容には正確を期すよう最大の努力をしましたが、CMEグループはいかなる誤りや脱漏につきその責を負うものではありません。

©2008年CMEグループ著作権所有

世界最大かつ最も多様な 先物取引所へようこそ

あなたは80ヶ国以上から先物取引の立会場を見学に訪れる、年間およそ10万人の訪問客の一人です。

CMEグループはCME、CBOTそしてNYMEXの伝統を基に、世界のお客様のリスク管理ニーズに応えています。全ての主要資産クラスをカバーする最も多様な指標とされる先物とオプションズ商品を、他のどの取引所よりも取り揃えています。当社の共通のビジョンは、継続する世界的成長、革新的な商品開発、絶え間ないテクノロジーの機能強化、そしてどの取引所にも劣らない最高のサービスです。

具体的には、金利、株価指数、外国為替、エネルギー、農産物、金属そして天候や不動産などのオルタナティブ投資商品を対象資産とする先物とオプションズを取引しています。総出来高の四分の三以上は、CME Globex 電子取引プラットフォームを通じ電子取引されています。

グローバルな商品構成、ほぼ24時間の電子取引、そして他の取引所との戦略的提携により、世界中のお客様にサービスを提供しています。さらに、海外の投資家用に開発されたプログラムや商品もあり、80ヶ国以上から取引されています。

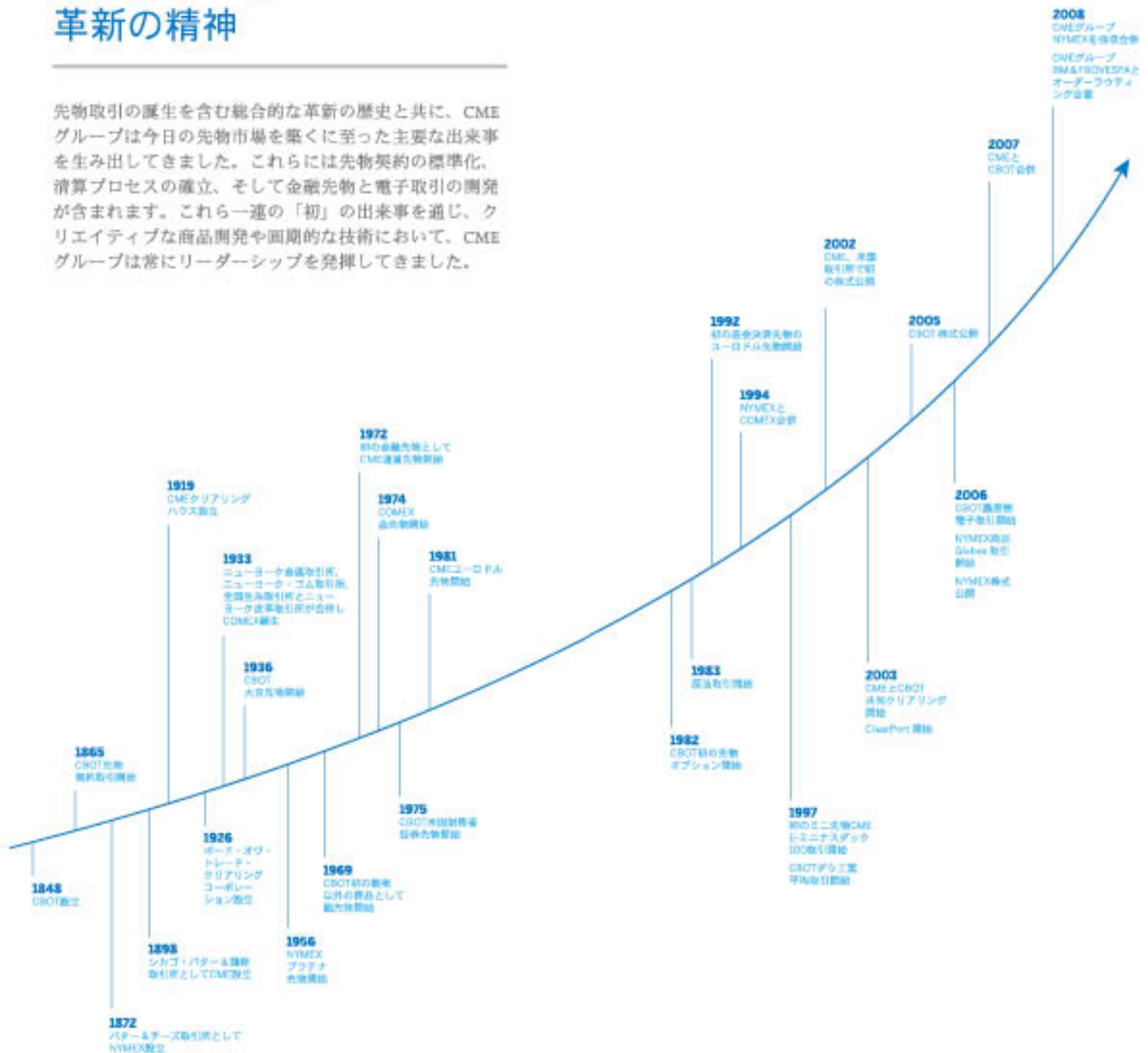
CMEクリアリングは取引の付き合わせと清算を行い、当市場で取引される全ての取引の履行を保証します。

CMEグループは「CME」というシンボルで、ナスダック証券取引所に上場しています。

当社の20サウスワッカー通りと141ウエストジャクソン通りにあるビジターセンターには、ビデオやインタラクティブプログラムのコーナーがあり、金融市場に影響を及ぼす実際の出来事を擬似体験することができます。

CMEグループ： 革新の精神

先物取引の誕生を含む総合的な革新の歴史と共に、CMEグループは今日の先物市場を築くに至った主要な出来事を生み出してきました。これらには先物契約の標準化、清算プロセスの確立、そして金融先物と電子取引の開発が含まれます。これら一連の「初」の出来事を通じ、クリエイティブな商品開発や画期的な技術において、CMEグループは常にリーダーシップを発揮してきました。



先物とオプションズの誕生

先物契約とは何か？

先物契約とは、特定の金融商品を将来売買する、法的拘束力を持つ標準化された契約です。先物契約の買手と売手は、将来のある日において、商品を受け渡したり、現金で清算する価格に、今日合意します。各契約には数量及び質、そして受渡や支払いの場所及び時間が定められています。

先物オプションズは、保険契約と考えることができます。オプションズの買手は予め定められた期間以内に、定められた価格で先物契約を買う又は売る権利（義務ではない）に保険掛け金を支払います。市場参加者はリスク管理ツールである先物とオプションズの組み合わせから、先物のレバレッジとオプションズの限定的なリスクを得ることができます。オプションズは損失を制限する機会を与える一方で、将来の有利な価格変動から利益を得る可能性を維持します。

CME グループの商品を取引するのは誰か？

世界中の年金、投資顧問、ポートフォリオマネージャ、企業財務担当、当業者、投資銀行、ブローカー／ディーラーや個人投資などが金融リスクを軽減するためにCMEグループで取引しています。会員には世界有数の銀行、ブローカー、そして独立系トレーダーやブローカーが含まれます。

どのように取引するか？

CME Globex

CMEグループの全取引の75%以上は電子的に行われています。1992年に導入されたCMEグループの電子取引プラットフォームは、先物とオプションズの取引手法を大きく変えました。ほぼ全ての商品が毎営業日24時間近く電子的に取引されています。ユーロドル先物とオプションズなどのいくつかの商品は、立会場とCME Globex とサイドバイサイドで並行して同時に取引されています。

CME Globex プラットフォームは、高速な反応時間、最高のカスタマーサポート、市場の一体性、さらにスピード、信頼性そして機能性における間断ない改善により電子取引の世界に比類なき価値をもたらしました。また、このプラットフォームでは、他に比べようもないほどの種類の商品を取引することができます。

オープンアウトクライ

CMEグループは2008年第2四半期に、シカゴの二つの立会場を141ウエストジャクソン通りにある歴史的なCBOTビルに統合し、現在全てのオープンアウトクライ取引は同立会場にて行われています。エネルギーと金属のオープンアウトクライ取引はニューヨークの立会場で行われています。

立会場にはビットと呼ばれる段差のあるアリーナがいくつもあります。今日、電子取引は立会場でも行われており、トレーダーはビットの周りにあるブースのコンピュータを使います。

ClearPort

ClearPort クリアリングシステムは、取引所の外で行われる取引を、取引所の中核商品である先物の取引同様にNYMEXのクリアリングハウスを通して処理することにより、取引の相手方信用リスクを軽減するものです。日々400以上のエネルギー市場で約定される数十万という取引がClearPort で清算されています。

CMEグループの 取引商品

全ての主要資産クラスを対象とする先物と
先物オプションズがあります。

金利：CMEグループの金利商品は、米ドル建ての長短金利全てカバーしています。投資家は、ユーロドル、米国財務省証券、金利スワップ、クレジットデフォルトスワップ、そして他の米ドル関連商品を対象資産とする金利商品を利用することで、短期、中期そして長期金利のリスクを管理することができます。

株価指数：CMEグループは、米国、欧州及びアジアの小、中、大型株を幅広くカバーする主要なベンチマーク指数を対象とする先物とオプションズを取引しており、株価指数派生商品市場をリードしています。そのグローバルな商品群には、S&P500、ダウジョーンズ工業平均、NASDAQ-100、日経225平均株価、MSCI EAFE、FTSE新華中国25を初めとする多数の馴染み深い指数をベースとした契約が含まれます。

外国為替 (FX)：CMEグループはFX取引において、世界最大の規制された市場であり、世界第二位の電子市場です。世界の新興市場の主要通貨を含む19の通貨をベースとする41ペアーの先物と31のオプションズが取引されています。

商品：CMEグループは、数多くの穀物、家畜、種油、乳製品や木材など、米国取引所のどこよりも幅広い商品の先物とオプションズを取引しています。これら一次産品の価格は世界の需要増や世界経済の拡大に加え、天候、病害や政治的決定などコントロールが難しかったり不可能であるような要因に左右されます。

オルタナティブ・インベストメント：これら新しいタイプの契約は投資家のリスク分散及び管理を可能とします。CMEグループの天候契約は気温、降雪、霧や台風に関連した投資機会を提供し、不動産契約は米国の住居用及び営業用不動産の双方をカバーします。CMEグループで取引される先物と先物オプションズの全リストには、ウェブサイト www.cmegroup.com をご参照ください。

エネルギー：CMEグループは世界最大のエネルギー市場です。その豊富な先物とオプションズには、原油、灯油、ガソリン、天然ガス、石炭や電力などがあり、市場参加者が透明で流動性の高く、財政的に安全な市場で低格リスクを軽減できるよう、総合的な金融手段を提供します。

金属：CMEグループは金、銀、銅や鋼鉄などさまざまな貴金属及び卑金属の先物とオプションズ契約を取引しています。これらは投資家に低格リスクをヘッジする機会を与えると同時に、金銀地金、金銀貨や鉱山株など伝統的な投資手法に替わる重要な投資手段となっています。

ハンドシグナル

CMEグループの立会場にあるトレーディングビットは、特定商品または商品グループのオープンアウトクライ取引に割り当てられています。トレーディングビットに所狭しと立ち並ぶトレーダーは、各自が買いたい又は売りたい数量と価格を叫ぶと同時に、ハンドシグナルで同じ情報を示します。

ハンドシグナルはトレーダーが買うのか売なのか、そしてその価格や数量を示します。

買いのトレーダーは手の平を自分の方に向けており、売りのトレーダーは手の平を身体から離して外に向けています。さらに、身体から離して身体の前に示すシグナルは価格を意味し、顔の近くのシグナルは数量を示します。

CME、CBOT及びNYMEXの合併前は、それぞれの取引所で異なるハンドシグナルが使われていました。そのため今でも特定のビットでそのビット特有のハンドシグナルが使われているのを見ることができます。

トレーダーは何と言っているのか？ 買いか売りか？値段か数か？



このトレーダーは手の平を自分に向けているので、買いを意味します。手が身体の前にあるのは価格を示しますが、恐らくこのトレーダーは四分の一セントで買おうとしています。



このトレーダーの手の平は外を向いているので、売りを意味します。この場合も、手は顔の前ではなく身体の前にあるため、価格を示します。このトレーダーは二分の一セントで売ろうとしています。



このトレーダーの手の平は自分に向けているので買いのサインですが、手が顔の近くにあるので数量を示しています。どのビットで取引しているかにもよりますが、恐らくそこで取引されている商品の契約を50枚買おうとしています。



このトレーダーは手の平が外を向いているので売りのサインです。手が顔の近くにあるため数量を示しており、契約8枚を売ろうとしています。

相場掲示板

相場掲示板の読み方

CORN									
AR	MAY	JUL	SEP	DEC	MAR	DEC	SEP	MAR	DEC
+	6000	6132	6150	6130	6190	5644			
+	5990	6130		6124	6182	5650			
+	6000	6132	6152	6130	6192B	5662			
+	5946	6080	6104	6070	6144	5604			
+	4649	3089	163	1637	42	59			
+	74	04	04	10	82	62			
+	80	00	108	06	76	60			
+	5976	6102	6120B	6110	6180	5654			
40	+	2-	10-	0+	22+	26+	36		
40	+	5980	6112	6120	6086	6152	5616		
+	5976	6106	6124B	6106	6182B	5660			
+	47K	33K	3004	17K	756	114			
2:	66	177	13	56	56	3			
316:	5980	6110	6126	6110	6184	566			
166:	5976	6104	6124	6106	6180	565			
1:	17	51	3	46	28				
GLOBEX CORN FUTURES									
id:	ZCKB	ZCHB	ZCUB	ZCUB	ZCH9	ZCK9	ZC99		
6	RU	66	177	13	56	56	21	21	
2	RA	5980	6110	6126	6110	6184	6212	6232	
2	RB	5976	6104	6124	6106	6180	6206	6222	383
1	RU	17	51	3	46	28	2	38	376

- A** 商品または金融商品の名称（とうもろこし）
- B** 契約の年月
- C** 当日高値は、現在の取引セッション中の最も高い約定値またはビッド。
- D** 当日安値は、現在の取引セッション中の最も安い約定値またはオファー。
- E** 予想出来高は、コンピュータによる現在の取引セッション中の予想出来高。
- F** オープンレンジは、各年月の最初の約定値（寄り付き）からの値動き。
- G** 値動き（直近の7値動きまでを含む）は、最後または直近の相場が一番下に表示されるので下から上へ読む。
- H** 値動き幅は、前日の清算値と最新の約定値の差で、前日の取引終了時からの相場の上下の動きを示す。
- I** 前日の清算値は、前日の営業日のクロージングレンジ（取引終了直前の1分ないしそれ以下）で発生した値を平均したものを示す。
- J** GLOBEX 電子取引

CBOTビル

ラサール通りの起点



地元及び全米の歴史的建造物であるシカゴ・ボード・オブ・トレード・ビルは、1930年6月9日に開設されました。ホラバード&ルートにより建築されたこのビルの高さは609フィートあり、一時はシカゴで最も高層なビルでした。シカゴの金融街にあるラサール通りの起点として、その姿を見ることができます。

同ビルは1920年代後半のアールデコ調の一例で、それ以前のデザインの影響を全く受けていないといわれています。その特徴である幾何学的なシンプルさと光る鏡のような表面は、エレベータの扉の装飾からロビーの大理石のパターンまで、ビルの至る所で見ることができます。

ビルの頂上にはローマ神話の中の穀物と収穫の女神であるケレスの像が立っています。この像はアルミニウム製で、高さ31フィート、重さ6トンあります。この女神はCBOTの農業との深い繋がりを象徴しています。

1982年、取引所は同じアールデコ調の23階建ての別館を建設しました。1997年にはCBOTの金融及び株価指数商品のために6万平方フィートの立会場が増築されました。同立会場は2008年、シカゴの全てのオープンアウトクライ取引の場となりました。

Q&A

Q：証券取引所と先物取引所の違いは？

A：証券取引所で売買される株式は、それらの発行元企業の部分的所有権を意味します。先物取引所で取引される契約は、その先物取引所が開発した独自のリスク管理商品で、企業の部分的所有権を意味するものではありません。契約は、ある商品（例えばとうもろこし）のある数量を将来のある日に受け取る又は受け渡す、或いは差金決済を行う意志を示す標準化された取り決めです。

Q：受渡は2%しかないのに、なぜ多くの契約が売買されるのですか？

A：当市場は契約の対象資産である商品や金融商品が受け渡されようが現金決済されようが、同じ目的を果たします。多くの人々はこれらの商品を、リスク管理や資産分散のために利用します。相場が上がると予想する人は、今日、契約を買い、その買う価格を固定します。相場が実際に上昇した場合、投資家は受渡日までに先に購入した契約と同数の契約を売り利益を出します。相場が下がると予想する人は、今日、契約を売り、将来買い戻します。どちらの場合も持高は差し引きゼロとなり、現物商品の受け渡しはありませんが、将来の清算日の価格を今日、確定することにより、リスクをヘッジすることができます。



CME グループ本社

20 South Wacker Drive
Chicago, IL 60606
www.cmegroup.com

CMEグループグローバルオフィス

シカゴ	ニューヨーク	ヒューストン
ワシントンDC	香港	ロンドン
シンガポール	シドニー	東京

シカゴビジターセンター

20 South Wacker Drive
営業時間 8:00AM ~ 4:30PM
月曜 ~ 金曜

141 West Jackson Blvd.
営業時間 8:00AM ~ 4:00PM
月曜 ~ 金曜
Tel: 312-435-3590

さらに詳しい情報又はツアーに関するご案内には、ウェブサイト
www.cmegroup.comをご覧頂くか、312-435-3590までお電話ください。